

名称等	「災害に備えた犬・猫の飼い方教室」の開催
実施日時	平成 30 年 2 月 8 日(木曜日) 13時30分～15時30分
場所	NUMAZU サイクルステーション静浦東(沼津市口野)
対象者	犬猫の飼育者または飼育予定の人(ペットを連れての参加は不可)
担当	生活環境部 環境政策課 直通 055-934-4741 内線 2715

1 内容

- ・「災害時における愛玩動物対策行動指針」の説明
- ・災害に備える方法(同行避難とは何か、所有者明示の重要性、日常の管理など)
- ・獣医師が考える同行避難に必要な事(不妊去勢、ワクチン、寄生虫駆除、持病ケアなど)
- ・しつけ実演と災害時の大切なポイント(クレート・トレーニング、信頼の作り方、問題行動の対処)
- ・避難用品、備蓄用品について
- ・質疑応答

2 目的・理由

静岡県が平成 27 年 3 月に策定した「災害時における愛玩動物対策行動指針」において、県や市町の役割として、飼い主への普及啓発が明記されたところです。教室を開催することにより、飼い主にペットとの同行避難を周知し、平常時から、しつけ、健康管理、備蓄等の大切さを啓発し、人と動物とが平常時も災害時も共生できる社会を作ることをめざします。

3 経緯・経過

災害時にペットと一緒に避難所へ避難する「同行避難」においては、受け入れ側の準備(避難所運営や周知)と同時に、飼い主責任としてのしつけや、備蓄が重要となり、県及び市の地域防災計画にも盛り込まれています。本教室は、飼い主の知識向上を目指すため、県内市町や獣医師会などにより構成される、静岡県動物保護協会が主催し開催するものです。

4 影響・効果

- ・基礎知識を学ぶことによる飼い主の知識向上
- ・参加者を通じての、情報の広がり
- ・飼い主側からの、自主防災組織等の運営サイドへの呼びかけ



5 特徴

- ・地域防災計画や行動指針についての基礎講座を行います。
- ・獣医師による指導や、模範犬(2～3頭)による実演を行います。
- ・ペット用避難用品や備蓄品の現物の紹介をします。
- ・飼っているペットを連れての参加はできません。

